

平成27年度 当初予算主な事業

事業名	認定こども園に対する施設型給付費給付事業		
予算額	65,447	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>平成27年4月からスタートする「子ども・子育て支援新制度」に移行する認定こども園に子どもを通園させる保護者に対して、国が定める公定価格（教育を提供するために必要な給付の水準）に基づいて施設型給付費を支給するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>1) 対象</p> <p style="padding-left: 20px;">新制度へ移行する私立の認定こども園 ※鴻池学園第三幼稚園（枚方市）及び歩学園幼稚園（八幡市）を想定</p> <p>2) 支給方法</p> <p style="padding-left: 20px;">法定代理受領（各園が保護者に代わって給付費を受領）</p> <p>3) その他</p> <p style="padding-left: 20px;">新制度に移行しない私立幼稚園に子どもを通園させる保護者に対しては、従来どおり就園奨励費を支給する。</p>		
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1392

平成 27 年度 当初予算主な事業

事業名	保育料多子世帯減免事業（幼稚園）			
第 3 子保育料 無償化	(私立) 3,401 (市立) 2,352	千円 千円	新規・拡充 継続の別	新規
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>子育て世帯の経済負担を軽減し、少子化対策につなげるため、京都府の制度に基づき、新年度から第 3 子以降の子どもの幼稚園・保育所の保育料を無償化する。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>第 1 子が年度末時点で 18 歳以下であることを条件に、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、第 3 子以降の子どもの幼稚園保育料を無償化する。（所得制限あり）</p> <p>所得制限：所得約 680 万円までの世帯 対象者：60 名</p> <p>※現行制度では、第 1 子が小学校 3 年生までの子どもであることを条件に、第 3 子以降の子どもの幼稚園保育料を無償化している。</p>			
担当所属名	学校教育課	直通電話番号	64 - 1392	

平成27年度 当初予算主な事業

事業名	市立幼稚園預かり保育の拡充		
予算額	29,836	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>通常の教育時間の前後に園児の保育を行う「預かり保育」について、保護者が働いていても幼稚園を選ぶことができるよう市立幼稚園全園で実施時間を延長するとともに、夏休みなど長期休業期間中も実施するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>1) 実施園</p> <p style="padding-left: 20px;">市立幼稚園全8園</p> <p>2) 実施日</p> <p style="padding-left: 20px;">月曜日～金曜日 (祝日や年末年始等を除き、夏季・冬季・春季の長期休業期間中も実施)</p> <p>3) 実施時間</p> <p style="padding-left: 20px;">午前8時～午後6時(通常教育時間を含む)</p> <p>4) 利用定員</p> <p style="padding-left: 20px;">1日あたり35人</p> <p>5) 利用区分</p> <p style="padding-left: 20px;">一時利用：1日単位で一時的に利用する場合 定期利用：1月単位で定期的にご利用する場合 ※保護者の就労等が条件</p> <p>6) 利用料金</p> <p style="padding-left: 20px;">一時利用：100円/時※1日につき最大500円まで 定期利用：7,000円/月</p>		
担当所属名	教育部学校教育課	直通電話番号	64 - 1392


平成27年度 当初予算主な事業

事業名	コミュニティ・スクール事業		
予算額	280	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的・事業概要</p> <p>地域との協働による魅力ある学校づくりを目指し、普賢寺小学校に学校運営協議会を設置するコミュニティ・スクール制度を京田辺市で初めて導入する。</p> <p>【コミュニティ・スクール】</p> <p>保護者や地域住民などによって構成される学校運営協議会が、一定の関与権限を持って学校運営に参画することで、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進する制度。</p> <p>【学校運営協議会の主な役割】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校長が作成する学校運営の基本方針の承認 ・ 学校運営について、教育委員会又は校長に意見 ・ 教職員の任用に関して、教育委員会に意見 		
	<pre> graph TD subgraph KyotoCity [京田辺市教育委員会] A[学校の指定委員の任命] end subgraph KyotoPref [京都府教育委員会] B[教職員人事の決定] end subgraph Council [学校運営協議会] C[委員: 保護者、地域住民、 教委職員、校長など] end subgraph Principal [校長] D[学校運営基本方針] E[学校運営・教育活動] end subgraph Stakeholders [保護者、地域住民] F[意見] end A --> C C -- "学校運営に関する意見" --> A C -- "人事に関する意見" --> B F -- "意見" --> C C -- "承認" --> D C -- "意見" --> E </pre>		
担当所属名	教育部教育総務室	直通電話番号	64 - 1391

平成27年度 当初予算主な事業

事業名	三山木小学校増築事業										
予算額	1,276,994	千円	新規・拡充 継続の別								
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的</p> <p style="padding-left: 40px;">三山木小学校学区内における大規模住宅開発等により、将来見込まれる児童増に伴う教室不足を解消するため、校舎を増築するとともに、既存校舎の大規模改修を含む学校全体の施設整備を行う。</p> <p>○ 事業概要</p> <p style="padding-left: 40px;">総事業費 平成26年度から平成29年度 2,567,400千円</p> <p style="padding-left: 40px;">年次概要</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 20%;">平成26年度</td> <td>西校舎棟新築工事、橋梁設置工事(上部工)</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>西校舎棟新築工事</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>東校舎棟大規模改修工事</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>外構工事 等</td> </tr> </table>			平成26年度	西校舎棟新築工事、橋梁設置工事(上部工)	平成27年度	西校舎棟新築工事	平成28年度	東校舎棟大規模改修工事	平成29年度	外構工事 等
平成26年度	西校舎棟新築工事、橋梁設置工事(上部工)										
平成27年度	西校舎棟新築工事										
平成28年度	東校舎棟大規模改修工事										
平成29年度	外構工事 等										
担当所属名	教育部 学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393								

平成27年度 当初予算主な事業

事業名	まるごときょうとの日事業		
予算額	600	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的</p> <p>地元産食材を利用した学校給食を実施することにより、児童の心身の健全な成長を促すとともに、地域の農業・農村に対する理解を深め地元食材の信頼向上と需要拡大を図る。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>学校給食において使用する農林水産物（牛乳を除く）を全て京都府産とする「まるごときょうとの日」を年間2回実施する。 事業実施の際、食材購入費の一部を市が補助する。</p> <p>※ 参考</p> <p>平成26年7月10日の取り組み</p> <p>【一休納豆入り麻婆ナス丼】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田辺市産：米、なす、青ネギ、玉ねぎ、一休納豆 ・京都府産：牛ひき肉、豚ひき肉 <p>【キュウリの華風あえ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田辺市産：キュウリ <p>【中華スープ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京田辺市産：玉ねぎ ・京都府産：豚肉、タケノコ、豆腐 		
			
担当所属名	学校環境整備課	直通電話番号	64 - 1393

平成 27 年度 当初予算主な事業

事業名	子ども・学校応援プロジェクト		
予算額	4,050	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>継続</p> <p>○ 目的</p> <p>1 教育実践モデル校指定事業</p> <p>小・中学校で、英語・読書など教育の重点課題に取り組むモデル校を指定し、先進的な研究や実践に取り組み、その成果を市全体に広げ、市内全体の子どもたちの学力や体力等を一層向上させることを目指す。</p> <p>2 学力向上プロジェクト対策事業</p> <p>市の学力課題の解決に向け、市立学校教員のミドルリーダーを中心に、成果を上げている先進校や先進地域の取組を学び、本市の学力向上の取組に反映させる。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>1 教育実践モデル校指定事業（研究モデル校指定）</p> <p>（研究モデル校）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語教育モデル校（小中連携） 田辺小・田辺中 ・ 学力アップモデル校（小中連携） 草内小・田辺東小・培良中 <li style="padding-left: 100px;">（単独指定） 三山木小・普賢寺小・桃園小 ・ 体力アップモデル校（小学校） 薪小 ・ 安全（防災）教育チャレンジモデル校 松井ヶ丘小・大住中 ・ 読書活動推進モデル校 大住小 <p>1年次・・・調査・研究実践の開始 (平成26年度)</p> <p>2年次・・・研究の展開・開発 (平成27年度)</p> <p>3・4年次・・・研究の進化・改善 (平成28・29年度)</p> <p style="padding-left: 40px;">→ 市内各校への成果の波及</p> <p>2 学力向上プロジェクト対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市立学校教員のミドルリーダーによる先進校及び先進地域の視察と報告会及び学力向上への取組の推進 		
担当所属名	教育部 学校教育課	直通電話番号	64 - 1932

平成27年度 当初予算主な事業

事業名	京田辺市文化振興計画策定事業		
予算額	4,668	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>本市における文化振興の基本方針をソフト及びハードの両面から明らかにするとともに、文化施策を総合的かつ計画的に推進するため、京田辺市文化振興計画を策定するもの。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>(1) 文化振興計画の計画期間 平成28年4月から平成37年3月までの10年間</p> <p>(2) 文化振興計画の策定期間 平成26・27年度の2か年</p> <p>(3) 京田辺市文化振興懇話会の開催</p> <p>計画の策定にあたって、学識経験者、文化活動実践者、まちづくり関係者等からなる懇話会を開催し、意見を聴取する。</p> <p>(4) パブリックコメントの実施</p> <p>幅広い市民の意見を計画に反映するため、中間案に対するパブリックコメントを実施する。</p>		
担当所属名	教育総務室	直通電話番号	64 - 1391

平成27年度 当初予算主な事業

事業名	留守家庭児童会運営事業		
予算額	35,397	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>児童福祉法の改正で、義務化ではないものの放課後児童健全育成事業の対象者が就学児童までに広がったのを受け、導入初年度となる平成27年度から京田辺市留守家庭児童会において、入会対象児童を現在の1年生から4年生までを新たに6年生までに拡大し、受入体制を整える。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>京田辺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、受入れ体制を整えるために必要な指導員の配置や備品等の購入を行う。</p>		
担当所属名	教育部 社会教育・スポーツ推進課	直通電話番号	64 - 1394

平成27年度 当初予算主な事業

事業名	松井ヶ丘留守家庭児童会専用施設整備事業		
予算額	170,131	千円	新規・拡充 継続の別
事業内容	<p>○ 目的</p> <p>今後、入会児童が増加していくなか、既存施設が老朽化を迎えることや既存施設では入会児童の増加に対応出来なくなると見込まれることから、児童が安心安全で快適な環境により保育を受けられるよう、施設等の整備を行う。</p> <p>○ 事業概要</p> <p>京田辺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例に基づき、増加の見込まれる児童に対応できるよう、受入施設や備品等の整備を行う。</p>		
担当所属名	教育部 社会教育・スポーツ推進課	直通電話番号	64 - 1394